

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針に関する注記

- ① 公益法人会計基準(20年基準、平成20年4月11日)を採用する。
- ② 有価証券の評価方法
移動平均法による原価法による。
- ③ リース取引の処理方法
通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理による。
- ④ 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式による。

2. 会計方針の変更

特になし。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
投資有価証券	9,966,995	0	0	9,966,995
定期預金	80,000,000	0	0	80,000,000
事務所移転準備金	3,000,000	0	3,000,000	0
小計	92,966,995	0	3,000,000	89,966,995
合計	192,966,995	0	3,000,000	189,966,995

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	当期末残高	(うち 指定正味財産 からの充当額)	(うち 一般正味財産 からの充当額)	(うち 負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	100,000,000		(100,000,000)	
小計	100,000,000	0	(100,000,000)	0
特定資産				
投資有価証券	9,966,995		(9,966,995)	
定期預金	80,000,000		(80,000,000)	
事務所移転準備金	0		()	
小計	89,966,995	0	(89,966,995)	0
合計	189,966,995	0	189,966,995	0

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次の通りである。(単位:円)

科目	帳簿価格	時 価	評価益
国債(第368回 利付10年)	9,966,995	9,637,600	-329,395
取扱金額	9,961,900 円	経過利子	5,095

6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	2,035,000	474,833	1,560,167

事業共用 令和5年2月24日 耐用年数5年 償却率0.2%